



HIRAKAWA

平川コミュニティ

推進協議会だより

平川コミュニティ推進協議会(まちづくり協議会)は、山口市と協働で「まちづくり」を進める組織です。山口市内21地区すべてに「まちづくり協議会」が設置されています。

8号

2013年5月1日 発行

... 事務局 ...

山口市平井1665
(平川地域交流センター内)

TEL
083-922-0523

Mail
comm-sha@c-able.ne.jp

HP
http://hiracom.jp/

見てね

何?この番号!?



ある日、突然現れた橋についた番号・・・
いったいこれは!?
平川自治連合会が設置しました。平川住民には欠かせない橋。名前を覚えたり道案内に使ったり、利用方法はあなた次第です。



明日香の滝、道開け

明日香の滝までの倒木を除去しました。歩きやすくなりました。
(一町ため池から奥に進むと看板が立っています。看板から500mくらいあります)



魚の看板立てました。

九田川沿い小学校横にあります。住民によって撮影された魚の写真と名前が書かれています。お散歩がてら見てくださいね。「へ～こんな魚がいるんだ～」って発見があるかもしれません。

この顔... いろんなところで見かけませんか?



事務局長
まだ年金もらってません。若いんです。

老体にムチ打って頑張ってます!



会長・自治部会長

平川コミュニティ
推進協議会

クリーン作戦

by MIWAKO



平川まちづくりビジョンの作成にとりかかりました。



平川がもっともったいいまちになるよう、住んでよかったと思える平川になるよう、まちづくりビジョン作りに取り組んでおり、平成24年11月から3回にわたって平川に住む方々とワークショップを行ってきました。ワークショップでは、今の平川の現状や、平川がこうなったらいいなとか、だれがやったらいいんだろうなどの意見を出し合いました。25年度は、ワークショップの内容をまとめ、平川のみなさまへのアンケートなどを行っていきます。ぜひ、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

ワークショップで出された意見の一部です。

平川の良いとこと課題

良いところ

祭りがたくさんある
若者が多い
九田川が中心を通る
幼小中高大が揃っている
自然が豊か
飲み屋が近い
外国人がいて国際的
スーパー・コンビニ・店が多い
子育て支援が活発 / 見守り隊が活発
昔からの農家・新興住宅が共存している
意外と三世大家族が多い

課題

無縁化・希薄化
交流が少ない
高齢者が気軽に集える場所がない
交通量が多く安全面が心配
交通の便が悪い
ごみのポイ捨てがある
雨が降ると河川が溢れる
メイン施設がない
休耕田が多い
遊べる場所が少ない



ご意見たくさん!

イベント参加率の増加

空き家・公会堂の活用

キャラクター作成

地産地消

大学生と地域の交流

地域・保護者が子どもを見守る

こんな平川にしたい!!

支えあえる地域

近所と助け合えるまち

あいさつができるまち

平川の歴史を知る

交流の場を設けて、スポーツ・文化部門においてお互いを高めあえる

住みたくなるまち

人との関わりを持ち続けられるまち

高齢になっても楽しみを持ち続けられるまち

公共交通機関で外出しやすいまち

ご意見たくさん!

老人クラブの加入

初期対応の災害物資の整備

緊急時の伝達方法の確保

交通の便を増やし渋滞をへらす

スピードを出す車がいなくなればいい

このワークショップで何ができるの?
みなさんの意見、これから行う住民へのアンケート結果などをまとめ、まちづくりビジョンを記した冊子が出来ます。
それをもとに、まちづくりを実行していきます。

なぜ、わたしたちがまちづくりを考えたいの?
生活が多様化し、行政だけでは抱えない地域課題が増加してきたことなどの理由から、地域の自立・地域力が求められ、行政だけに頼らず自分のまちが現在どのような状況にあるか、何が問題になっているかを考え、住民が主体となって活動していく必要性がでてきたからです。

まちづくりビジョンとは
平川のまちづくりの基本指針となるもので、現状や課題を整理して、平川がもっともったいいまちになるような将来像と具体的な計画や施策の基本を定めていくものです。

もっともったいいまちへ



安全・防災

交流
情報交換
情報把握
灯り

環境

遊べる
美しい
自然

高齢者

仲間作り
交流
場所

子育て

あいさつ
サポート
場所

地域交流

交流
受け入れ
情報交換

大学生目線

地域と大学生が
関わる

子ども目線

安全
行事参加